

# (株) 前島植物園 工事部 蓮見 道子 (はすみ みちこ)

平成29・30年度国道298号草加・八潮地区緑地管理工事



## 「自然に囲まれる」現場の素晴らしさを

「造園業」という業種を知らず、事務職の正社員としてこの会社に入社。公園や街路樹、団地内の樹木の剪定や刈込、除草の仕事に携わるという事を初めて知った蓮見さん。

現場に出たいという希望もあり、社内異動で工事部に配属され、自然に囲まれた現場に出て「この仕事の面白さに夢中」になったと語る。

当初は、男性ばかりの現場の中、女性という事もあり、つらい思いもしたが、徐々に気さくに声を掛けてくれるようになり、今ではしっかりと現場をまとめている。

樹木や花壇の配置や配色のアドバイスなど「女性ならではの繊細さを発揮できるようにもなり、今では現場が楽しみ」と話す。



## お客様からの感謝の言葉にやりがい

色々な現場を経験し、自分のイメージどおりの庭園が出来た時や、お客様から感謝のお言葉を頂いた時に「やりがいを感じる」という。

現在は、担当技術者として国道298号で定期巡回員として携わり、施工範囲の隅々、一本一本の樹木の状態まで熟知している。

これまでに、現場代理人として足立区の公園と街路樹の年間の委託や、都内の庭園新設の主任技術者として現場に携わるなど、数々の現場経験を有している。



## ゴルフ場でも、つい剪定状態に目が

現場での技術者も仕事が終われば、主婦に変身。夕食の買い物と支度、掃除、洗濯と忙しい毎日。

休みの日は、愛犬とのリラックスタイム。そして、シングル級を目標にしているゴルフが「何よりの楽しみ」という。だが、ここでもグリーンの状態は当然だが、つい樹木の剪定状態に目が行ってしまおうさうだ。



「ポン太です」



## 女性ならではのセンスを生かすことができることが魅力

この業界に入って10年以上。公園・街路樹・庭園造りという仕事をしながら勉強し、一級造園施工管理技士の資格を取得した積極的な蓮見さん。

「樹木を通じて四季を感じ、外の空気を吸い、自然と触れあいながら出来ること」がこの仕事の魅力と語る。

まだまだこの業界で活躍している女性は少ないそうですが、「女性ならではのセンスを生かし、自分の手がけた物が形になる喜びと達成感を味わうことができますので、今後、多くの女性が活躍される事を期待しています。」と繊細さと何事にも積極的な蓮見さんに続く女性技術者が増えることを望んでいる。

### 【プロフィール】

蓮見 道子 (はすみ みちこ)  
東京都出身  
趣味 ゴルフ・ネイル

